

2021年度 ソフィアシンポジウム

キリストにおける新たなまなざし

イグナチオ・デ・ロヨラの回心とその現代的意義

“Ver nuevas todas las cosas en Cristo”

Ignacio de Loyola

2021年 **10月9日** (土) 13:00-16:30

基調講演1：イグナチオ・デ・ロヨラの変容

パンブローナの戦場から故郷のロヨラ城に戻り、傷つき弱りかたはイグナチオの姿は、イグナチオの歴史的一畫的の回心の出発点である。この時点で始まった彼の内面における深く継続的な変容は、イグナチオの複雑な人格のすべての次元に影響を及ぼすことになる。だが、そのプロセスは困難で時間を要し、神の恵みとイグナチオの自由な意志が出会い、対話し、識別する長い道のりだった。

ホセ・ガルシア・デ・カストロ・ヴァルデス
スペイン・コミリアス大学神学部教授



基調講演2：イグナチオ・デ・ロヨラの回心とそのサイコスピリチュアルな見方

野心に満ちた若きイグナチオは、戦場で被弾で、夢がつかず、失望に打ちひしがれていた。しかし、その時、彼のところに神の靈が息吹き、抗いながらも、ままたらぬ自分を自覚し、次いでキリストに出会った。これは、私たちと同じ弱さと強さを背負った人間にして、キリストへの愛に軽られたイグナチオの葛藤と再生の物語である。すべてのものに神を見出す、巡礼者へと変容していくイグナチオの回心の道のりを、サイコスピリチュアルな視点で読み解く。

酒井 陽介
ローマ・グレゴリアン大学心理学科講師



【主 催】 上智大学神学部

【共 催】 イエス会日本管区、上智学院カトリック・イエス会センター、上智大学キリスト教文化研究所

【会 場】 上智大学 6号館 101教室

【開催方法】 オンライン：ライブ配信

事前申込制（無料） 申込締切：10月6日（水）

<https://forms.office.com/r/WguNciRdcb>



Ignatius 500